

連合長野【11月】



2016.11.21
No.390

発行/日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人/根橋 美津人

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

連合長野第28回年次大会開催 ～「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け 総掛かりの運動を展開しよう～



連合長野は10月28日(金)、長野市ホテル国際21において、後半1年間に向けた運動の補強方針を決定する第28回年次大会を開催した。代議員、特別代議員、傍聴者など180名(女性参画率17%)の出席のもと、義家 敏幸議長(情報労連)、山浦 希望議長(農団労)の議事進行により、「活動経過報告」、「2016-2017年度運動方針補強」「2017年度予算」「役員体制」などを決定した。

すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう！
ストップ・ザ・格差社会！



中山会長挨拶

冒頭、中山会長は挨拶のなかで、東日本大震災・長野県北部地震から5年経過したこと、また、九州地震など自然災害の復興について、継続支援と備えを呼びかけた。続いて、社会情勢や雇用情勢に関し、「政府が推し進めている様々な改革は、労働者を犠牲にしたものである。我々労働者の暮らしの底上げこそが必要であり、不条理に立ち向かうためにも、今こそ、地域・職場の組合員一人ひとりの意識を喚起し、多くの働く仲間を連合の輪へ結集しよう」と力強く訴えた。

続いて、日比野副事務局長から、1年間の各課題に対する活動、2016春季生活闘争、参議院選挙のまとめに続き、根橋事務局長より、組織財政検討委員会からの中間答申、岩崎副事務局長より、第4次男女平等参画推進計画の進捗状況が報告され、次年度に向けた課題を確認した。

その後、根橋事務局長より、2016-2017年度運動の残り1年間の重点項目として、「底上げ・底支え」「支え合い・助け合い」「ディーセントワーク」を運動の基軸におき、「組織強化」「組織拡大」「発信力」「政策実現

力・政策立案力」について、連合長野・構成組織・地域協議会が一体となった総掛かりの運動を展開していくとした運動方針補強案が提起された後、複数の代議員より、課題や運動に対する要望や意見が発言されるなど、前向きで活発な議論が行われた。

提案された運動方針(案)、予算(案)、大会宣言(案)は、それぞれ満場一致にて確認され、中山会長による団結ガンバローを会場全体で力強く三唱し、2017年度運動をスタートした。

なお、本大会では、東日本大震災・長野県北部地震から5年経過したことを踏まえ、「3.11と県内被災地を忘れない!」として、大会参加者への御嶽山噴火災害支援ペットボトル水の配付とあわせて、被災当時のパネル写真の展示や各地域の名産品を斡旋販売し、連合長野・構成組織・加盟単組・地域協議会が一丸となり、より一層復興支援に取り組んでいくことを確認した。



復興支援の取り組み

《活動報告・運動方針への質疑・要望等》

原田代議員(印刷労連)

印刷製版業の最低賃金の取り組みについて、構成組織・地域協議会の皆さんのご尽力により、必要数の署名集約、改正の審議を行うことができ、5年ぶりに34円という大幅引き上げを実現できた。この間の、大勢の関係者の皆さんへ感謝申し上げる。



小林代議員(農団労)

連合長野はいろいろな組織の集合体であるから一概には言えないが、現場組合員の声からしても連合長野に対する想いは大きい。政治活動や今の国民的な課題に対してはもう少し踏み込んで議論・アピールしてはどうか。



宮澤代議員(基幹労連)

①人材育成は、理念と運動の共有化が重要である。単組・構成組織の役員が短期で交代してしまうこともあり、運動の継承の観点からも、連合長野・構成組織の連携のもと、人材育成への取り組み強化をお願いしたい。②2016春季生活闘争では、月例賃金にこだわる要求項目を掲げた。年収全体の確保の観点から、一時金の要求基準についても検討する考えはあるのか。



大澤代議員(全労金)

昨年12月、県労福協・全労金・労済労連との共催で、若手リーダー育成を目的に「働くことを軸とする安心社会」と「労福協の理念と2020年ビジョン」の実現に向けた労働者自主福祉シンポジウムを開催した。労福協や労働者自主福祉について全く知らない参加者もあり、継続開催の重要性から第3回目を計画中である。自主福祉活動の推進、次代のリーダー育成としても、引き続きシンポジウムの開催にご助言ご協力頂きたい。



2017年度役員体制

会長	中山千弘	UAゼンセン
副会長	村山智彦	自治労
	小池政和	電機連合
	林光彦	JAM甲信
	師玉憲治郎	UAゼンセン
	米持正道	JP労組
	倉沢範行	電力総連
	小林和雄	農団労
	松澤佳子	自治労
事務局長	根橋美津人	電機連合
副事務局長	日比野誠	JP労組
	岩崎恵子	全労金

執行委員	西澤忠司	自治労
	山口正巳	電機連合
	林美穂	電機連合
	櫻井由紀夫	JAM甲信
	桜山照彦	UAゼンセン
	野上奈緒美	UAゼンセン
	白石友洋	自動車総連
	山本龍三	JP労組
	黒岩典光	電力総連
	徳武淳	情報労連
	高野嘉樹	農団労
	山本弘幸	運輸県連



あなたの住まい、大丈夫ですか？

住宅診断実施中

長野県住宅生協×専門機関のパートナーシップで「安心・安全のための住宅診断」を実施しています！
まずはお気軽にご相談ください。

住まいは、不調であっても、声を出して訴えてはきません。
『住宅診断』は住まいの声をきくことです。
あなたのお住まいの声をきいてみませんか？



長野県知事(9)2490号

長野県労働者住宅生活協同組合

〒380-0838

長野市県町523番地 ろうきんビル7F

tel.026-234-0283

松本事務所

〒390-0841 松本市渚1丁目2-1

tel.0263-88-5061

▼ホームページもご覧ください

長野県住宅生協 検索

http://www.jyusei.jp/

《連合長野答弁：根橋事務局長》

【最低賃金の取り組みについて】

2012年より署名集約が難しく、改正審議が開かれていなかったが、近年の最低賃金の情勢を踏まえ、印刷製版業の働く者の賃金を守るという想いから連合長野全体の取り組みとして行った。連合長野としても構成組織・地域協議会の皆さんに感謝申し上げる。働く者の暮らしの底上げに直結するよう、次年度に向け引き続きご協力をお願いしたい。

【人材育成について】

どの構成組織でも喫緊の課題となっているが、役員の短期での交代は、組織や職場など様々な課題を解決していく取り組みが必要である。教育指針にそって、新たに構成組織や単組での研修会にて、新任・中堅役員向け講座も開催してきている。引き続き、構成組織と連携しながら、実のある人材育成に取り組んでいきたい。

【春季生活闘争について】

連合の構成組織・加盟単組においては、一時金もつ性格が一樣ではなく、支給形態についても様々

である。労働組合のない職場への波及という点からも要求基準の決定には、現状を踏まえて多方面からの検討が必要であり、連合本部方針も踏まえ、引き続き検証していく。

【政策課題について】

連合の運動は、各構成組織の様々な取り組みの総論的な位置付けであるため、一つの方向性に対しても、様々な議論を繰り返し進めている。政策制度の延長線上に政治活動があり、引き続き、働く者・生活者の視点による政策制度実現のため、取り組んでいく。ご協力をお願いしたい。

【自主福祉運動について】

働く者の安心・生活向上に向けて、我々が支えてきた労金・全労済・住宅生協の連携、それを横でつないでいる労福協の活動強化も欠くことはできない。自主福祉運動と労働運動は表裏一体・両輪の運動である。引き続き連携協働の取り組みを進めていきたい。



(敬称略)

執行委員	小林和彦	JR総連
	滝澤大地	フード連合
	若林茂	私鉄県連
	有賀栄治	基幹労連
	富岡克彦	全電線
	芦沢守	全国一般
	下條広道	森林労連
	吉田喜美夫	国公総連
	栗林正直	印刷労連
	会計監査	丹内春美
井沢公一		全水道
宮田剛		労済労連

(敬称略)

執行委員	山下裕之	UAゼンセン	
	櫻谷し乃	UAゼンセン	
	鈴木伸一	自動車総連	
	鈴木武志	運輸県連	
	山添智宏	フード連合	
	小松豊	基幹労連	
	内堀泰徳	全電線	
	会計監査	久保直樹	JR連合
		塩原康之	化学総連

退職役員の皆さん
お疲れ様でした

全労済では**自賠償共済**を取り扱っています!

自動車損害賠償責任共済



ご加入希望の方は
ご相談ください

ご契約車両を運転中に、他人にけがをさせたり、死亡させたりした場合の対人賠償事故を補償します。

自賠償共済とは?

自動車損害賠償保障法によって道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)、原付自転車に加入が義務づけられている共済(保険)です。

死亡	最高 3000万円
けが	最高 120万円
後遺障がい	程度に応じて 4000万円~75万円



もし自賠償共済(保険)に加入していないと?

未加入で運行した場合、法律により罰せられます。



6カ月の範囲内の**免許停止**(違反点数6点)

1年以下の**懲役**または以下の**罰金**

原付・バイクをお持ちの方は特に注意!

車検制度のない原付・250cc以下のバイクは自賠償共済(保険)の有効期限切れに特に注意が必要です。今一度、有効期限のご確認を!

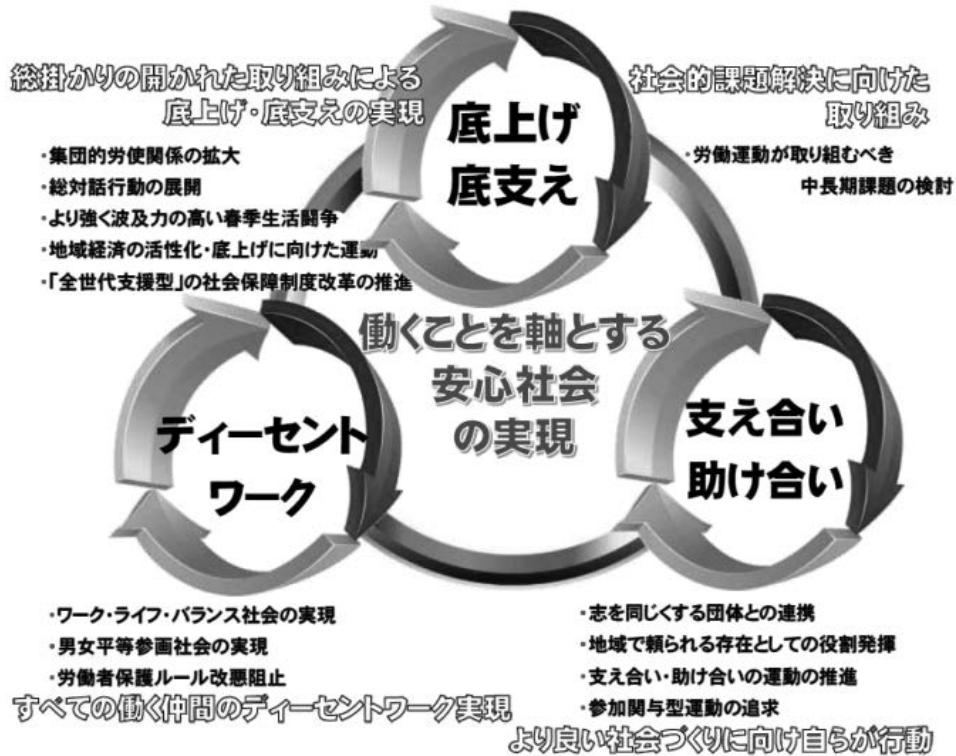


マイカー共済とあわせてのご加入をおすすめします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

● 2016-2017運動の基軸 ●

『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けた総掛かりの運動



運動のパワーアップで「守る」「変える」「創る」の深耕



冬ろうきんは、みんなつかえる。の生活応援キャンペーン

2017年
1月31日(火)まで

**特別金利
定期預金**

※インターネットバンキング・テレフォンバンキング・ATMによるお預け入れは、特別金利定期預金の対象外となります。

預入期間 **1年**

年 **0.10%**

税引き後 年 0.078%

預入期間 **3年**

年 **0.12%**

税引き後 年 0.095%

預入期間 **5年**

年 **0.14%**

税引き後 年 0.111%

- 対象／キャンペーン期間中に新規でお預け入れの個人の方
- 預入期間／1年・3年・5年
- 対象預金／スーパー定期預金・大口定期預金

預入金額 **5万円以上**

長野県労働金庫